

第3回学校運営協議会 議事録

校名	大阪府立西野田工科高等学校
(准)校長名	谷 通弘

開催日時	令和7年2月12日(水)14:00～16:30
開催場所	府立西野田工科高等学校 体育館 および 1階 校長室
出席者(委員)	尾松会長、田中委員、篁委員、矢野委員、渡邊委員
出席者(学校)	谷校長、中村教頭、石川事務長、木村首席、松下首席、吉田首席
傍聴者	
協議資料	令和6年度 学校経営計画及び学校評価(案) 令和7年度 学校経営計画及び学校評価(案)
備考	

議題等(次第順)
・令和6年度課題研究発表会見学 ・令和6年度学校概況について (首席) ・令和6年度学校経営計画及び学校評価(案)について (校長) ・令和7年度学校経営計画(案)について (校長) ・令和6年度学校教育自己診断の結果について (首席) ・令和6年度授業アンケート概要について (教頭)
協議内容・承認事項等(意見の概要)
令和6年度学校経営計画及び学校評価(案)について 反対意見なし ⇒ 承認 ・令和7年度学校経営計画(案)について 反対意見なし ⇒ 承認 委員からの意見 ・来年度は1年生が入学してこないが、2年生、3年生は西工の学校生活に慣れていたり、先生方との関係性がすでにできていると思うので、従来1年生に注いでいた力を2、3年生の指導に使っていただき、より良い西工にしていきたい。西工にきてよかったという生徒を最後の学年まで増やしてほしい。 ・学校教育自己診断では、あいさつや教育相談の項目で、生徒・保護者の評価は高く、先生方の自己評価は厳しくなっているが、これは、先生方のより良くなければとの思いだと思う。先生方は、自信を持って生徒とともに楽しみながら指導に当たっていただければと思う。 ・課題研究の発表を見させていただき、生徒が司会をするなど生徒が主体で動かししていることを感じられた。今後、学年数が少なくなる中で様々な行事や取り組みの工夫が必要になると思うが、生徒たちの自主性をより大切にしているいろいろな場面で生徒たちが意見を出し決めていけるようにしてほしい。 ・課題研究の発表大会では、各計1グループずつの発表であったが、より多くの生徒たちに全校発表の機会があればよいと思う。2年生、1年生に発表を見てもらうことは、次年度以降の学習の目標がわかるので大変良いと思う。 ・遅刻者数が増えているとの報告があったが、コロナ禍の影響などで不登校生徒が増えているなども影響していると思う。 中学校でもDE卒業生(現高校1年生)が不登校数が多い。その後、減少傾向が見られる。引き続き丁寧な生徒の指導を

次回の会議日程	
日時	次年度当初に決定予定
会場	本校を予定